

なかどまり

12月

DEC 2017 No.153

薄市こども園 荒馬

なかどまり町民文化祭



[スポットライト]
町善行・功労者表彰式
こども園児ら職場慰問
水と大地の探検隊

[まちの話題]
自衛官募集相談員に辞令交付
子どもたちがCM制作
大豆収穫体験

[お知らせ]
こども園新規入所児童募集
もみじ団地入居者募集
町道交通制限のお知らせ



明の星短期大学公開公演

中里中学校吹奏楽部

里橫笛愛好会

10月27,28,29日 開催 中里会場

初日は、中里地域小学校学習発表会が行われました。明の星短期大学との連携事業の一環で「童謡詩人 金子みすゞを音楽で」と題し、たくさんの童謡が歌われました。児童らは聞いたことがある童謡を口ずさんだり一緒に歌っていました。

その翌日、体育センターでは中里地域のこども園の発表があり、客席には家族みんなでかけつけ、子どもたちの一生懸命な姿を見守っていました。その後、10mの太巻き作りが行われ、来場者約50人が参加し太巻き作りに挑戦しました。

今年も、明の星短期大学のチアリーディング部「トゥウィンクル」、合唱サークル「Coro☆Stella」が応援にかけつけ、ダンスや歌で会場を盛り上げてくれました。

また、作品展示コーナーでは、日頃の成果を披露する公民館教室の作品展示、こども園・小中学校の作品、一般募集作品、特産品展示が行われ、家族や友人たちの展示物を探すなど町民文化祭を楽しみました。



なかどまり

町民文化祭

10月21,22日 開催 小泊会場

ステージでは、こども園こどまりの遊戯、婦人会や能団体による発表、また、文化作品などの展示が行われました。小泊少年少女発明クラブの子どもチャレンジコーナーでは、小泊スカイツリー作りに挑戦しました。紙1枚とテープ、ホッチキスを使ってタワーをつくり、高さを競いました。屋外では、今年もカップラーメンくじが子どもたちに大人気でした。



お仕事ごくろうさまです！

こども園児らが
職場慰問でエール

■中里こども園

中里こども園年長組が11月10日(金)、町役場を訪れ、手作りカレンダー、餅をプレゼントしました。続いて、歌や演奏を披露し、職員からは大きな拍手が聞こえてきました。園児らは「お仕事ごくろうさまです。いつもありがとうございます」と元気よく話すと、横野副町長は「みなさんから元気をいっぱいもらいました。小学校にいってもがんばってください」と激励の言葉をくりました。



■富野こども園・薄市こども園

富野こども園と薄市こども園の年長組が11月16日(木)に町役場を訪れ、歌と演奏をプレゼントしました。園児から「いつもお仕事ごくろうさまです。これからもがんばってください」とエールが送られると、濱館町長は「ありがとうございます。みんなの歌と演奏で元気がでました」とお礼を述べました。



探検した子どもたちは「田んぼに水が来るまでに、いろいろな機械があってびっくりした。森林があると、泥が出ずに水だけ出でていいと思った」と楽しそうに話していました。

また、森林の役割を勉強するため、3種類の土を用意し、水を流す実験をすると、森林に見立った土では泥が出ず、子どもたちは驚きの声を上げていました。最後に水辺の生き物を観察、大きなおたまじやくしゃや、ナマズなどに興味津々の様子でした。



水と大地の大切さを学ぶ

小学校5年生が
農業水利施設見学

中里地域の小学校5年生らが
「水と大地の探検隊」として水土
里ネット十三湖(十三湖土地改良
区)や県西北地域県民局などの説
明を受けながら、田んぼの水管理
や生態系観察を行いました。

田んぼの管理では、芦野頭首工
や若宮ポンプ場を見学し、岩木川
からの水をひく仕組みや水位の調
整などを学びました。

また、森林の役割を勉強するた
めに、3種類の土を用意し、水を
流す実験をすると、森林に見立
た土では泥が出ず、子どもたちは
驚きの声を上げていました。最後
に水辺の生き物を観察、大きなお
たまじやくしゃや、ナマズなどに興
味津々の様子でした。

町の発展信じ、これからも努力を

中泊町善行・功労者表彰式



■受賞者

◇個人善行表彰

火災時の救助活動…齋藤聰美(派立下)、吉田文義(派立下)

船上救急事案での救助活動…金澤幸雄(若葉町)、吉田武敏(上町)、佐藤繁雄
(新町1)、藤丸弘(新町2)、久保田茂友(新町1)、越野義春(新町2)、小林
廣行(新町1)

◇個人功労表彰

代表監査委員(12年以上)…葛西昭文(向町上)

社会教育委員(15年以上)…菊池愛子(深郷田上)

町行政連絡員(15年以上)…成田優(下前上)、福士温己(温泉町)

町民生委員児童委員(15年以上)…小山内美保子(今泉上)、角田志保子(下前上)

老人クラブ連合会役員…中村盛江(派立上)

町保健協力員(15年以上)…松谷まさ子(深郷田下)、小野美恵子(八幡)、大川初代(富野)、佐野トシ子(田茂木)、

福士ひろ子(薄市下)、成田トミヱ(花丘町)

食生活改善推進員(15年以上)…秋元英子(小泊派立)、藤田美智子(小泊派立)、山田千春(小泊派立)、橋本美保
子(浜町)、駒井昭江(浜町)、川合ミチエ(浜町)、成田やよゑ(下前上)、成田つり子(下前上)、太田裕子(下前上)、

磯野とし子(下前中)、成田恒美(下前中)、工藤栄子(派立下)、今雪子(五林)、石川美穂子(富野)、田戸岡とも子(富
野)、長利秀子(富野)、三上エコ(富野)、加賀田昭子(豊島)、佐藤ミユキ(芦野)、長利富士子(下豊岡)、加藤
君子(下豊岡)、三上美恵子(福浦)、竹内カヅ子(福浦)、新岡和子(福浦)、荒関マキエ(派立下)

納税貯蓄組合長(15年以上)…藤田功(上町)、横野良一(新町2)、古川勝洋(二夕見)

納税貯蓄組合会計(15年以上)…古川清範(宮川)、外崎義信(二夕見)、木村憲和(上高根)、田中茂喜(豊島)

団体功労表彰…宮川獅子舞保存会(会長・古川忠盛)、中里横笛愛好会(会長・工藤強志)、小泊権現太鼓保存会(代
表・阿部弘喜)





なかどまりの魅力を伝えよう 中里小5年生がCM制作

毎年、青森朝日放送で実施しているふるさと自慢わがまちCM大賞。今年は、中里小学校5年生が挑戦しました。児童らは、中泊町の魅力がある場所を選び、総合的な学習の時間を使って見学・撮影を行いました。11月12日(日)には、青森市の青森公立保健大学で審査発表会が行われました。他の市町村のCMを見て笑ったり、驚いたりしながら中泊町の番を今か今かと待っていました。自分たちのCMの発表が終わると、児童らは安堵の表情を浮かべていました。審査発表会に参加した児童らは「緊張したけど、大きい画面で見たときは嬉しかった。他のCMを見て勉強になった」と話していました。第17回ふるさと自慢わがまちCM大賞は、平成30年1月3日(木)16時から青森朝日放送で放送されます。子どもたちが作った作品をぜひ、ご覧ください。



全身で収穫を体験

中里小2年生が大豆収穫体験

グリーンツーリズムの会かけはしが、子どもたちに収穫の喜びを体験してもらおうと、10月30日(月)青果連所有の育苗ハウスで大豆収穫体験を行いました。収穫体験に参加したのは、中里小学校2年生で、収穫が始まるのを楽しみにしていました。始めに、児童らは列になり、シートに広げられた豆殻のついた枝を踏み歩き、さやから豆を出しました。児童らは楽しそうに飛んだり跳ねたりと、夢の中で豆を取り出していました。その後、一粒一粒を拾い集めていました。児童らは「みんなで大豆を落とすのが楽しかった。でも、拾うのは大変だった。食べるのが楽しみ」と笑顔で話していました。



ボランティアで県民力レッジ認定!

生涯学習フェア2017

毎年恒例の生涯学習フェアが10月1日(日)、青森総合社会教育センターで行われました。当町からは「めんどうりカッチャ」(会長・葛西美奈子)の会員34人が教養学習コースで、葛西姫由さん(下豊岡)が子どもカレッジコースで認定され認定証が交付されました。継続している福祉ボランティアが認められた「めんどうりカッチャ」

は、学生を代表して挨拶を行いました。葛西さんは「高齢者だって役に立つことができる」と認められて嬉しい。三村知事にも励ましの言葉をもらい、一層やる気が出る思い」と笑顔で話していました。



ハッピー・ハロウィン!

子ども会育成連合会ハロウィンパーティー

子ども会育成連合会主催のハロウィンパーティーが、11月5日(日)日本海漁火センターで開催され、子ども会に所属する家族ら55人が集まりました。思い思いの仮装に身を包んで参加した子どもたちは、カボチャを使ったお菓子作りや、工作を楽しんでいました。また、トイレットペーパーをどれだけ上手に体に巻けるのかを競うミイラゲームや紙飛行機とばし、仮装コンテストなどで盛り上がりました。たくさん遊んだ後は、カレーライス、フルーツポンチを食べ、満足そうな顔を見せていました。



国防担う人材確保を目指し

自衛官募集相談員に辞令交付

白衛官を志望する人たちへの広報活動などを行う「自衛官募集相談員」の委嘱辞令が、11月2日(木)町長室で手渡されました。

今回、田中青森地方協力本部長と町長からの連名で委嘱された人は、成田寛さん(薄市下)、大川幸勝さん(大沢内)、角田廣さん(下前浜)です。辞令を受け取った3人は「国を守るという大事な仕事なので、優秀な人材を確保できるようがんばりたい」と抱負を述べています。任期は11月2日から2年間で、自衛隊に関する相談業務を行います。

町の水利施設参考に

インドから視察団来町

インドのオディシャ州から日本のかんがい技術などを学ぶために来日した研修員7人が11月8日(木)、濱館町長を訪問し、当町の水利施設を視察して学んだことや感謝の言葉を述べました。町長は「中泊町にようこと。わが町の水利施設や農業が参考になれば嬉しいかぎり」と話しました。

視察団は十三湖土地改良区の案内のものと、若宮機場などを見学し、農業用水の管理方法の説明を受けた後、水道料金の徴収方法、施設の管理体制など熱心に質問していました。その後、ピュアを訪れた視察団は「インドに必要な施設・技術を学ぶことができた。農産物もおいしそうなものばかりだった」と話していました。



地域に少しでも貢献を

東北電力が富野猿賀神社に台柱寄贈

東北電力企業グループが富野猿賀神社の例大祭で奉納旗を設置するための台柱を、木製からコンクリート製に更新・寄贈しました。10月4日(水)には、赤川五所川原営業所長から富野猿賀神社の佐井川住職に目録が手渡されました。木製の台柱が長年の使用で老朽化していることや、地域の活性化に向けて、少しでも貢献したいという思いから実施されました。佐井川住職は「古くなっていたので嬉しい限り。多くの人に支えられていると実感する」と笑顔で話していました。

米作りの工夫を学ぶ

武田小5年生がふるさと学習

武田小学校5年生が、11月2日(木)に役場農政課職員を招き、町の地域の米づくりなどを学びました。

児童たちは、町で行われている農業の概要や地域の米づくりの発展、野菜の作付状況、特色ある取組している人などの説明を受けました。授業を受けて児童たちは「見たことない機械があっておどろいた」「トマトだけでなく、他の野菜も作っていると初めて知った。私もいろいろな野菜を育ててみたい」と話していました。



冬期・年末年始のごみ収集のお知らせ

問 役場環境整備課衛生係 内 1915

年末年始のごみ収集の日程は次のとおりです。

○ごみ収集の休み

【中里地域】 平成29年12月31日(日)
～平成30年1月3日(水)

【小泊地域】 平成29年12月30日(土)
～平成30年1月3日(水)

○一般廃棄物最終処分場の休み

【中泊町処分場】 平成29年12月30日(土)
～平成30年1月3日(水)

【小泊処分場】 平成29年12月30日(土)
～平成30年1月3日(水)

○西部クリーンセンター(稻垣)の休み

平成29年12月31日(日)～平成30年1月3日(水)

冬期間のごみ収集(中里地域)

平成29年12月11日(月)～平成30年3月31日(土)

雪などでごみ収集車が入れない地域の人は、ご面倒でも昨年同様に本道路までごみを出してください。ごみを出す際、散乱しないようにネットなどの対策もご協力お願いします。

《ごみの出し方のお願い》

◇最近、資源ごみを決められた収集日以外の日に、出している人がいます、指定された収集日・場所・時間を守ってください。

◇可燃・不燃ごみはきちんと分別し、資源ごみも水洗いし、乾燥させて分別して出してください。

◇生ごみは、きちんと水切りしてください。

◇ごみ袋には、町内名および氏名を記入してください。

◇スプレー缶などは、必ずガス抜きをして、燃えないごみに出てください。

◇新聞・チラシ、雑誌、段ボール、雑紙、紙パックはできるだけ可燃ごみとして出さないで、各地域のストックヤードへ資源ごみとして出してくださいようご協力お願いします。

固定資産税(家屋)のお知らせ

問 役場税務課課税係 内 1213

〈家屋を取り壊したとき〉

住宅、倉庫、車庫、店舗などの家屋の全部または一部を取り壊したときは、手続きが必要です。必ず取り壊した年の年末までに手続きしてください。

固定資産税は、毎年1月1日(「賦課期日」といいます)現在の状況で課税されます。そのため、家屋の取り壊した翌年度から課税されなくなります。取壊しを行った年度はそのまま課税となりますので、ご了承ください。

なお、家屋を取り壊した場合は、「家屋滅失届」を役場税務課に提出してください。

滅失届提出後、現地確認をいたしますので立ち合いをお願いします。

〈未登記家屋の所有者変更〉

未登記家屋(法務局に登記されていない家屋)の所有者を売買、贈与、相続などで変更するときは、「未登記家屋所有者変更届」を役場税務課まで提出してください。

〈納税管理人〉

固定資産税の所有者または納税管理人が死亡した場合は、役場税務課へ納税管理人の届出書を提出してください。

なお、納付者の送付先変更の場合も届出書の提出をお願いします。

〈家屋の新增築〉

家屋を新增築した場合、固定資産税の家屋調査が必要となりますので、家屋完成後、役場税務課へ連絡をお願いします。

○申請先…中泊町役場税務課または小泊支所

中泊町役場 57-2111
小泊支所 64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号
☎ 電話番号 HP ホームページ

平成30年度 認定こども園 新規入所児童募集

問 役場福祉課福祉係 内 1516

○対象者 新規に入所を希望する児童

○申込み期間 平成29年12月11日(月)～平成30年1月19日(金)

○申込み先 役場福祉課・小泊支所



☆各こども園の概要☆

施設名	中里こども園	富野こども園	薄市こども園	こども園こどまり
所在地	中里字紅葉坂27-1	富野字千歳189-1	薄市字飛石田野沢187-4	小泊字砂山1142
経営主体	(福)みちのく会	(福)みちのく会	(福)みちのく会	(福)清隆厚生会
定員	110人	50人	40人	60人
開所時間	午前7時～午後7時	午前7時～午後7時	午前7時～午後7時	午前7時～午後7時
バス送迎	有 (大沢内・八幡・深郷田 ・尾別・上高根・長泥 ・若宮・竹田地区)	有 (豊島・芦野・田茂木・ 下豊岡・福浦地区)	有 (今泉・薄市・下高根 地区)	有 (下前・折戸地区)
概ね1歳3ヶ月未満の児童につきましては、各自で送迎してくださるようお願いします。				
乳児保育	可	可	可	可
一時保育	有	有	有	有

※定数を超えて申し込みがあった場合は、中泊町特定教育・保育施設の利用の優先順位に関する要綱により優先度の高い児童から入所となります。

※バスの送迎時間・場所などの詳細は、各こども園にお尋ねください。

☆こども園の利用☆

認定こども園を利用するためには、1号～3号の区分に応じた認定を受ける必要があります。

1号認定は保育を必要としない児童、2号・3号認定は、両親の就労などで保育を必要とする児童となります。

※中泊町では入所申込書と認定申請書が同一の様式になっていますので、改めて認定申請をする必要はありません。

認定区分	対象年齢・特徴	利用できる曜日	基本となる利用時間	延長保育
1号認定	満3歳以上 (幼稚園にあたる区分)	月曜日～金曜日 土曜日は一時保育(有料)	午後2時まで	最長午後7時まで (有料)
2号認定	満3歳以上 (保育所にあたる区分)	月曜日～土曜日	短時間認定 午後4時まで	最長午後7時まで (有料)
			標準時間認定 午後6時まで	
3号認定	満3歳未満 (保育所にあたる区分)	月曜日～土曜日	短時間認定 午後4時まで	最長午後7時まで (有料)
			標準時間認定 午後6時まで	

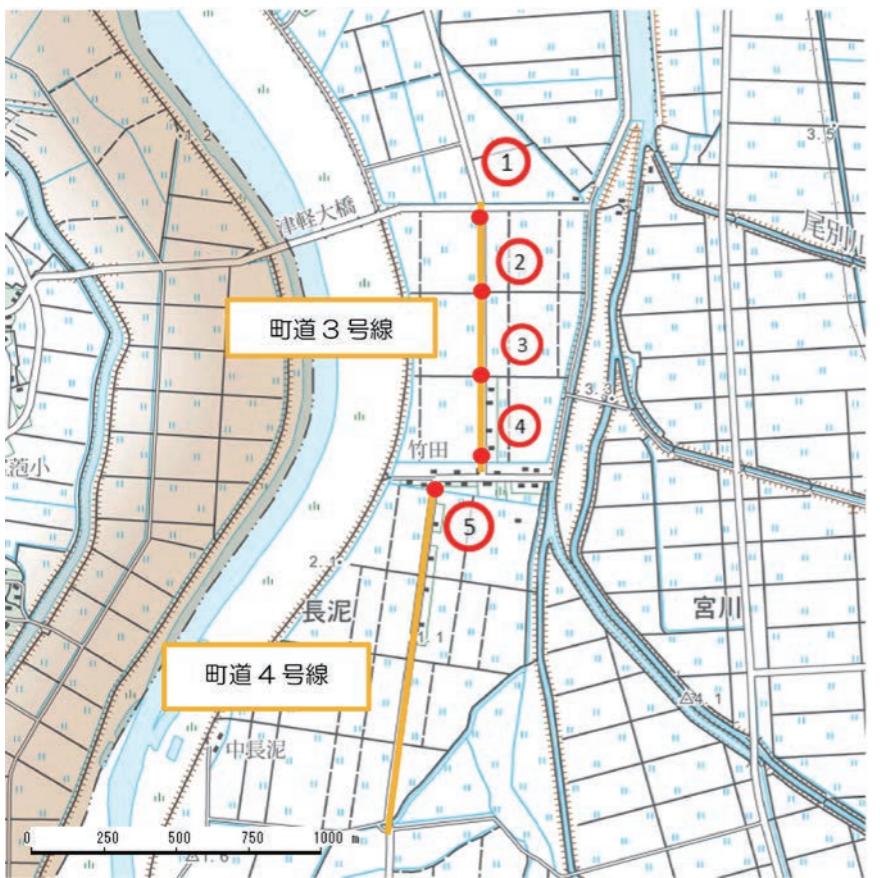
※2号および3号認定の標準認定・短時間認定は、保育認定の理由および就労時間などで決定されます。

※一時保育と延長保育の利用料は実費負担となります。



町道の交通制限のお知らせ

問 西北地域県民局地域農林水産部農道整備課 0173-35-7171



ほ場整備事業により、町道下に排水路を布設するため11月中旬頃から、町道5地点において随時、交通制限をさせていただきます。

期間…平成30年1月下旬まで
(予定)

交通制限の内容

- ① 片側交互通行
- ② 仮まわし道路
- ③ 仮まわし道路
- ④ 仮まわし道路
- ⑤ 片側交互通行

※全て信号機を設置します

資源ごみの出し方

問 役場環境整備課衛生係 1915

ストックヤードに自主搬入するゴミ

雑誌類	白色トレイ、発泡スチロール
<input type="checkbox"/> 新聞・チラシ	・新聞紙はチラシとまとめて束ねてください。
<input type="checkbox"/> 雑誌・書籍全般・カタログなど	・洗って乾燥させてから出してください。
<input type="checkbox"/> ダンボール	・タバコなどの異物が入っている物は燃えないごみに出してください。
<input type="checkbox"/> 紙パック	・食品トレイのラップや給水シートは燃えるごみに出してください。
☆上記の雑誌類は全て紙ひもなどで束ねて出してください。	



※ストックヤードに自主搬入するゴミは、資源ごみの日に出しても収集出来ません。また、資源ごみの日に出すゴミを、ストックヤードに置くことは出来ません。

資源ごみの日に収集するごみ

□びん類
・洗って乾燥させてから出してください。 ・タバコなどの異物が入っている物は燃えないごみに出してください。 ・他の資源ごみと混ぜずに出してください。 ・白く濁ったガラスや、ほうけい酸ガラス製のものは燃えないごみに出してください。

□ペットボトル類
・洗って乾燥させてから出してください。 ・タバコなどの異物が入っている物は燃えないごみに出してください。 ・他の資源ごみと混ぜずに出してください。 ・右記のマークが付いたプラスチック製品と、その包装が対象となります。



□缶類
・洗って乾燥させてから出してください。 ・タバコなどの異物が入っている物は燃えないごみに出してください。 ・他の資源ごみと混ぜずに出してください。 ・ガスボンベやスプレー缶などは対象ではありません。 ・下記のマークが付いた製品が対象となります。



一般会計

◆歳入

(単位：千円・%)

科目名	予算額	収入済額	収入率
町税	749,098	512,971	68.5
地方譲与税	67,000	18,528	27.7
利子割交付金	500	580	116.0
配当割交付金	1,800	289	16.1
株式等譲渡所得割交付金	600	0	0.0
地方消費税交付金	187,000	100,684	53.8
自動車取得税交付金	12,000	6,571	54.8
地方特例交付金	1,258	1,258	100.0
地方交付税	3,716,546	2,540,696	68.4
交通安全対策特別交付金	695	318	45.8
分担金及び負担金	1,355	544	40.1
使用料及び手数料	94,732	50,855	53.7
国庫支出金	626,393	123,440	19.7
県支出金	538,747	154,489	28.7
財産収入	11,494	436	3.8
寄附金	50,001	14,540	29.0
繰入金	52,382	0	0.0
繰越金	152,952	152,953	100.0
諸収入	157,466	101,508	65.5
町債	902,900	0	0.0
合計	7,324,919	3,780,660	51.6

◆歳出

(単位：千円・%)

科目名	予算額	支出済額	執行率
議会費	93,156	49,253	52.9
総務費	985,574	384,896	39.1
民生費	1,242,281	505,523	40.7
衛生費	1,176,362	458,332	39.0
労働費	9,293	4,613	49.6
農林水産業費	694,078	290,794	41.9
商工費	85,723	56,902	66.4
土木費	806,416	173,932	21.6
消防費	486,771	299,475	61.5
教育費	609,149	265,954	43.7
災害復旧費	5	0	0.0
公債費	1,132,855	597,574	52.8
予備費	3,256	0	0.0
合計	7,324,919	3,087,248	42.1

平成29年度上期 中泊町財政状況 (4/1～9/30)

町税の収入済額と構成比

(単位：千円・%)

税目名	収入済額	構成比
町民税	178,273	34.7
固定資産税	259,536	50.6
軽自動車税	38,224	7.5
たばこ税	36,938	7.2
合計	512,971	100.0

特別会計・公営企業会計

(単位：千円・%)

会計	区分	予算額	収入済額	収入率
			支出済額	執行率
国民健康保険事業 (事業勘定)	歳入	2,532,349	936,780	37.0
	歳出		996,923	39.4
農業集落排水事業	歳入	42,243	2,793	6.6
	歳出		18,497	43.8
介護保険事業	歳入	1,741,810	668,665	38.4
	歳出		673,869	38.7
漁業集落排水事業	歳入	22,489	1,516	6.7
	歳出		13,028	57.9
国民健康保険事業 (施設勘定)	歳入	163,297	31,372	19.2
	歳出		70,791	43.6
後期高齢者医療事業	歳入	262,713	31,767	12.0
	歳出		105,516	40.2
水道事業 (収益的)	収入	349,768	154,667	44.2
	支出		338,446	80,143

町有財産の状況(一般会計・特別会計)

土地	1,753,619m ²
山林	1,075,329m ²
建物	130,034m ²
無体財産権	2件
有価証券	2,079千円
出資による権利	90,600千円
基金・積立金	2,365,568千円
自動車など	109台

町債及び一時借入金等の状況(一般会計・特別会計)

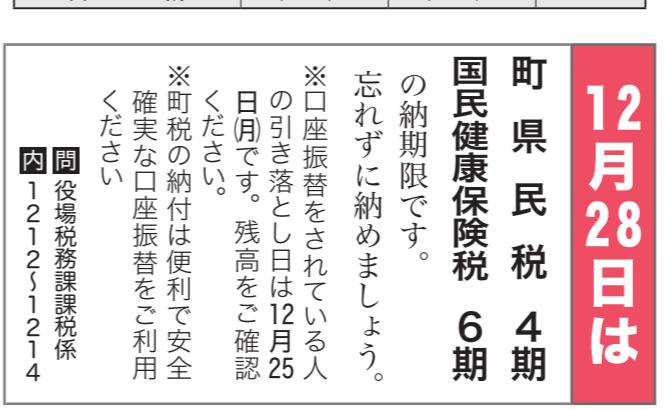
町債残高	12,791,344千円
一時借入金残高	0千円
基金繰替運用残高	2,000,000千円

広告

HONDA 除雪機ご予約受付中

サークルK 国道339号
金木自動車学校 オートショップヒラヤマ
オレンジハイヤー

AUTO SHOP Hitayama モーターサイクルサービス
オートショップヒラヤマ
青森県五所川原市金木町菅原433-4
TEL 0173-52-4737





体験コーナー

日時：12月17日(日)まで 午前
9時～午後4時45分(最終入館)
午後4時15分／休館日：毎週
月曜／入館料：通常料金(一般
200円、高校・学生100円、小・中
学生50円)



話題の「キュボロ」



スイス製の美しい積木

◆秋の企画展「遊びとおもちゃ
—素朴とぬぐもり—」開催中！
【vol.69】

博物館ニュース
Museum News
VOL.75



レジストグラフによる測定



ぱっくりと口を開けた洞

◆大沢内溜池ナラの木調査
このほど、町天然記念物「大沢内溜池ナラの木」(大川幹夫氏所有)の詳細調査が行われました。同樹は、大枝の折損や樹幹の空洞がみられることから、木槌による打診やレジストグラフという装置を利用して腐朽度を測定するなど、今後の治療に役立てるための基礎データが採集中、洞をねぐらにしていた大きなフクロウが出てきて、何処か飛び去つて行きました。



◆「昔の暮らし」ふるさとの語り部出前講座のご案内！
語り部外崎令子さん(宮野沢
と博物館資料のコラボレーション
洗濯たらいやエンツコなど、
昔の道具を持つてうかがいます。
学校の授業や高齢者教室などに
ご利用ください。お問合せは博
物館まで。



◆中里駅前観光案内板改修
博物館ほか、駅周辺の史跡や文化財を解説する案内板が完成しました。「中泊メバル膳」の提供店なども紹介しています。

☆抱負：少しでも早く仕事を覚え、先輩方のような技術・心構えを身につけ立派な消防士になるよう精進します。そして、私が憧れたように小中高生の目標となり、私が生まれ育った中泊町の地域の方々に安心、安全を提供できるよう努力します。まだ未熟者ではございますが、誠心誠意努めてまいりますのでよろしくお願いします。



米塚 友喜

今年4月に採用され青森県消防学校に入校し、9月25日に初任教官課程を修了した3人の消防士を紹介します。なお卒業後はそれぞれの署に配属され勤務することになります。

☆抱負：今年から新採用となりました、戸澤です。生まれ育った中泊町に恩返しできるチャンスだと思っています。初心を忘れず、町民の皆様から信頼してもらえるよう努力を怠ることなく、日々精進していきたいと思います。



戸澤 駆

【小泊消防署】

119 消防&救急



工藤 龍樹

図書館情報



中里小で読書集会

今月のMiniコレクション

○テーマ

「年末年始を楽しもう！」

年末には、大掃除・おせち料理の準備、新年を迎えると初詣やどんど焼きなど伝統行事がたくさんあります。この時期だからこそ知っておきたい、楽しみたい伝統行事や遊びに関する本を取り揃えました。

新刊情報 [一般]

『ひふみんの将棋入門 新装版』 加藤一二三 産経新聞
『みさと町立図書館分館』 高橋美由紀 産業編集センター
『見た目レシピいかがですか』 椰月美智子 PHP研究所
『酒が仇と思えども』 中島 要 祥伝社
『高架線』 滝口 悠生 講談社

イベント情報

くじらと一緒にスマイルタイム

くじらさんによる、絵本の読み聞かせ・パネルシアターなど一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

■会場……中泊町図書館

■対象……3歳～小学6年生まで

(読み聞かせに興味のある人)

■日程

第1回 平成29年12月27日(水)10:00～10:30

第2回 平成30年1月9日(火)10:00～10:30

■参加費……無料

■申込……不要

畑作業と野菜づくりのコツ・裏ワザを学ぶ



「もっとラクに・キレイにおいしい野菜を作ろう」と題し、「現代農業」出版社から講師を招き、野菜作り研修会が11月12日(日)、町総合文化センター・パルナスの研修室で開催されました。

参加者は、DVD上映を交えた講演を真剣な表情で聴いていました。終了後は、今後の野菜作りの参考にと、積極的に質問して熱心に学んでいました。

研修に参加した人は「とても勉強になった。新しい知識を早く試してみたい」と意気込んでいました。

なかどまりのおいしいを堪能

ピュアで味覚市開催

町特産物直売所「ピュア」で11月5日(日)、なかどまりまるっと味覚市が開催され約1000人が来場しました。オープニングでは、公民館教室のヒップホップダンスグループによるパフォーマンスで会場を盛り上げました。会場では、中里高校SBP同好会がメバ焼き！の販売を行い、多くの来場者が購入していました。大縄とびチャレンジでは、子どもたちが声を合わせて飛ぶ姿に、会場からは拍手と声援が聞こえていました。出荷者協議会による豚汁の振る舞いには、行列ができ、食べた来場者はみな舌鼓を打っていました。

今年も、ピュアお漬物決定戦P-1グランプリが行われ、大根の漬物を作った荒関友子さん(派立下)が優勝しました。また、起きて夢見る会(会長・夏原謙二)がなかどまり塩からグランプリを開催し、味自慢の参加者が作った塩からを試食し、ご飯に合う塩からを決めました。グランプリに輝いたのは、らくよう塩からを作った田中とみさん(二夕見)でした。田中さんは「優勝できてうれしい。お家でも作れるので、ぜひ試してみて欲しい」と話していました。



中里高校SBP同好会によるメバ焼き！



大縄とびチャレンジ



塩からグランプリに舌鼓



ピュアお漬物決定戦P-1グランプリ

休業前でも大盛況

道の駅で秋の味覚まつり

竜泊ラインの冬季閉鎖に合わせて休業する道の駅ポントマリで11月3日(金)、なかどまりスルメイカ秋の味覚まつりが開催されました。風が吹く中でしたが、約300人が来場し、格安での活ダコかまゆで販売やタコやイカの串焼き体験、メバルの白煮汁の振る舞いを楽しみました。ケンタッキーの創業者カーネル・サンダースのそっくりさんも登場し、来場者らは一緒に写真を撮ったり握手をしたりしていました。

来場者らは「竜泊ラインが閉鎖するので、最後にドライブにきました。偶然立ち寄ったらこんなにおいしいものが食べられて良かった」と嬉しそうに話していました。



新鮮な魚介類



串焼き体験



カーネル・サンダースのそっくりさんとジャンケン大会

